



2021年11月1日

各 位

上場会社名 株式会社 あじかん  
 代表者名 代表取締役 足利 直純  
 社長執行役員  
 (コード番号: 2907 東証第二部)  
 常務執行役員  
 問合せ先 経営管理本部長 澄田 千穂  
 (TEL: 082-277-7010)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 21,000	百万円 △290	百万円 △390	百万円 △410	△53円87銭
今回修正予想(B)	21,500	30	125	65	8円54銭
増減額(B)-(A)	500	320	515	475	
増減率(%)	2.4	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	20,238	△20	△5	△25	△3円37銭

(2) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 44,500	百万円 280	百万円 200	百万円 150	19円71銭
今回修正予想(B)	45,000	300	400	300	39円42銭
増減額(B)-(A)	500	20	200	150	
増減率(%)	1.1	7.1	100.0	100.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	42,593	631	836	600	78円88銭

(3) 2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,500	百万円 △390	百万円 △420	△55円18銭
今回修正予想(B)	21,000	100	50	6円57銭
増減額(B)-(A)	500	490	470	
増減率(%)	2.4	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	19,810	△38	△59	△7円80銭

(4) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 43,500	百万円 230	百万円 150	19円71銭
今回修正予想(B)	44,000	400	250	32円85銭
増減額(B)-(A)	500	170	100	
増減率(%)	1.1	73.9	66.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	41,646	824	586	77円05銭

## 2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）における売上高は、業務用食品等においてスーパーマーケットを中心とした国内販売や、海外販売が大きく伸張したことで、当初予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、鳥インフルエンザによる鶏卵価格高騰の影響を受けておりますが、一部売価への反映を含め、自社製造製品の売上高が国内外ともに増加したことや、加工費の低減、広告宣伝費や旅費交通費などの販売管理費抑制に努めた結果、営業利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

また、想定以上に円安が進行したことで、為替予約が時価評価益に転じたことや、決済差益が拡大したことにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による需要動向に加え、冬場の原材料価格、為替・株価、原油価格など、先行き不透明で流動的な要素も多くありますが、当第2四半期連結果計期間までの状況を勘案し、当初予想を修正いたします。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上